

「外務省とJICAさんには本当に感謝しています！」
ODAを活用した中小企業の海外展開支援事業に携わっていたころ、海外展開を計画していた企業の社長さんからいただいた言葉です。この企業は、支援制度を活用して、アジアの国々で自社製品を紹介・実証し、今や、ベトナムやバングラデシユをはじめとする多くの国々で取引を始めています。

この企業が開発したのは、ひび割れ計測システムです。橋やダムなどのインフラ構造物のひび割れを測る際、従来は直接専用の定規を当てスケッチしていましたが、このシステムを活用すれば、対象物から離れた場所でも測定でき、結果もデータ化されます。正確性や安全性の向上に加え、計画的な補修が可能になることで構造物の寿命を延ばすことができます。こうした技術は、JICAの事業展開の方向性として掲げる「質の高い成長」を促進するうえで、ライフサイクルコストや安全性といった「インフラの質」を重視する視点とまさに一致します。

数年前、日本でも死傷者を出したトンネル崩落事故を契機に、インフラ構造物の適切な維持管理の重要性が再認識されたことは記憶に新しいところです。日本の経験をインフラ需要が増大する途上国と共有することは、非常に大切です。中小企業は、大企業に勝るとも劣らない技術やノウハウをたくさん持っています。地方に本社や工場を構えている企業も多く、海外展開を通じて、地方経済の活性化にも貢献することが期待されます。

日本が誇る技術が途上国で大いに活用され、人々の暮らしの向上に役立つ。そんな国際協力がますます活発になれば、日本ももっと元気になると思います。JICAも、その一翼を担えれば幸いです。

JICA広報室 参事役 江種利文

本誌へのご意見・ご感想や
JICAへのご質問を
お寄せください。

プレゼント
付き

添付のアンケートはがき、Eメール、FAXから、本誌に対するご意見やご感想、またJICAへのご質問を、氏名・住所・電話番号・職業・年齢・性別・ご希望のプレゼントを明記の上、お送りください。ご記入いただいた個人情報は統計処理およびプレゼント発送以外の目的で使用いたしません。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

◎応募締切：2015年10月15日

Eメール：jica@idj.co.jp
FAX：03-3221-5584 (『mundi』編集部宛)

- ① ネパールのコーヒーとスパイス
- ② 書籍『パレスチナ 戦火の中の子どもたち』
(p37参照)



①



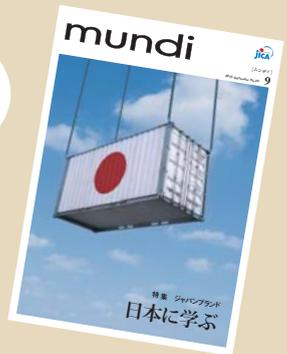
②

本誌をご希望の場合は
下記方法で
お申し込みください。

申込方法

本誌をご希望の方には、送料をご負担いただく形で送付いたします。巻末の払込取扱票に、氏名・住所・電話番号・ご希望の送付期間・送付開始月を明記の上、指定の金額を郵便局でお支払いください。入金の確認後、発送を手配いたします(入金から1週間程度かかることもありますのでご了承ください)。複数冊、またはバックナンバーをご希望の方は送料が異なりますので、下記までお問い合わせください。

申込先 (株)国際開発ジャーナル社 総務部(発送代行)
住所 〒102-0083 東京都千代田区麹町3-2-4 麹町HFビル9F
TEL 03-3221-5583
FAX 03-3221-5584
Eメール order@idj.co.jp



次号予告 (2015年10月1日発行予定)

グローバル人材

さまざまな分野で強みを持つ人たちが国際協力に参画している昨今。こうした中、海外での経験を国内での仕事や活動に生かそうとする人たちが増えています。日本を動かす、身近な「グローバル人材」の力を紹介します。

mundi

SEPTEMBER 2015 No.24

編集・発行／独立行政法人 国際協力機構 Japan International Cooperation Agency : JICA

〒102-8012 東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル
TEL : 03-5226-9781 FAX : 03-5226-6396 URL : <http://www.jica.go.jp/>
バックナンバーはJICAホームページ (<http://www.jica.go.jp/publication/mundi/>) でご覧いただけます。
本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。